

# 『冬は特に注意！』

## ～感染性胃腸炎（腸感冒）・ノロウイルスによる食中毒に注意しましょう！～

感染性胃腸炎の患者数は、例年11月ごろから増加し始め、12月の中旬ごろにピークを迎える傾向があります。この時期に発生する感染性胃腸炎の多くは、ノロウイルスによるものと推測されています。

●**感染性胃腸炎の症状**… 日野地域では「腸感冒」とも呼ばれています。感染から1～2日後に主としておう吐、吐き気、下痢、腹痛を発症しますが、同時に38度程度の発熱や関節痛など、風邪に似た症状を伴う場合もあります。通常、これらの症状が1～2日続いた後に体調は回復しますが、便中には2週間以上もウイルスが排出され続けることがあります。

●**感染経路**… ほとんどが経口感染で、感染している人のふん便や吐物からの感染、感染している人が調理して感染、感染した二枚貝（カキなど）を加熱不十分で食べた場合などに起こります。

### ●感染予防のためにできる、3つのこと

#### ①手洗い

こまめに手を洗いましょう。特に、指の間や、爪、親指の洗い残しに注意しましょう。また、トイレの後や、調理・食事の前には、せっけんと流水でよく手洗いしましょう。

#### ②汚物処理・消毒

おむつ替えの時は換気をしましょう。おむつ替えの後の手洗いは念入りに。患者が使用したトイレは、ほかの家族に感染させる可能性があります。トイレの便座やマットは外して洗い、簡単にふける状態の方が好ましいです。患者が触ったドアノブの消毒も忘れずに！消毒には次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

#### ③調理のポイント

調理をする前にはせっけんと流水でしっかり手洗いを行い、食材を十分に加熱しましょう。



【問合せ】町健康福祉センター（電話 72-1852）

### 特定健診をまだ受けていない人へ…

## 日野病院で健診が受けられます！

特定健診の集団健診は5・6月で終了しましたが、日野病院では、まだ受診できます。健診は、あなたの健康と家族の笑顔を守ります。年に1回は必ず受診しましょう。

「春の特定健診を受診し忘れていた」「都合で受診できなかった」という人は、この機会にぜひお申し込みください。

なお、健診を受診するには、事前に予約が必要です。受診を希望する人は、日野病院（電話 72-0351）までご連絡ください。

### 【特定健診の対象者】

▼国民健康保険被保険者（40歳以上）

▼協会けんぽ被扶養者（40歳以上）

※国民健康保険、協会けんぽ以外の健康保険制度に加入している人は、ご自身の健康保険制度の担当係へお問い合わせください。

### 【特定健診を受診するのに必要なもの】

①健康保険証 ②特定健診の受診券 ③健診費用

### 【問合せ先】

▼役場健康福祉課（電話 72-1852）

▼協会けんぽ鳥取支部（電話 0857-25-0054）



日野町がん予防キャラクター  
がんけん

平成28年度

『がん検診受診率向上キャンペーン』にご協力いただき  
ありがとうございました

各企業、自治会、学校、保育所をはじめ、ご協力いただいた皆さんには大変お世話になりました。



## 開運求め、 晩秋の日野路を往く。

### 第9回金持開運ウォーキング



「楽しんでま〜す！」



ゴールは金持神社  
で開運祈願



「何が当たるかな？」  
運試しの抽選会



光輝く朝日に照らされ  
参加者の安全を祈願



色づき始めた紅葉に目を奪われる参加者

町の紅葉スポット・滝山神社（中菅）から金運・開運で人気を集める金持神社（金持）までを歩く、第9回金持開運ウォーキング（同実行委員会主催）が、11月5日に開かれました。

当日は、町内をはじめ、県内外から約250人が参加。色づき始めた紅葉と絶景を楽しみながら開運を求めて歩く姿が見られました。

同ウォーキングは、滝山公園から金持神社までを歩く14・4キロのタフコース、小原に設けられた給水所から金持神社までを歩く8・5キロのゆうゆうコース、そして滝山公園から給水所までを歩く5・

9キロの絶景コースの3つのコースに分かれています。参加者は、それぞれの体力に合ったコースを選び、ウォーキングを楽しんでいる様子でした。

また、ゴールとなる金持神社礼所（売店）では、景品が当たる「開運抽選会」が行われたほか、地域の人が作ったおこわ弁当やじゃぶ汁も振る舞われ、疲れた参加者の体を温めていました。そのほか、滝山公園でも、天郷坂に集まる会（坪倉敏代表）の皆さんが滝山不動市を開催。地元でとれた新鮮な野菜やもち、ハチミツなどを買求める参加者の姿が見られました。